

令和6年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金
(新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業)
分担研究報告書

HPV ワクチンなどのワクチン接種後に生じる種々の症状についての調査と
その対応方法に関する研究

研究分担者 井関 雅子

研究要旨

HPV ワクチン接種後に生じる種々の症状を主訴に当院を受診した患者の実態を調査した。期間は2024年4月から2025年3月末までとした。HPV ワクチン接種による因果関係の強弱に関係なく、全ての受診者を対象として調査を施行した。

A. 研究目的

HPV ワクチン接種後に生じる種々の症状を主訴に当院を受診した患者の実態を調査する。

B. 研究方法

当院において各種診療科から、HPV ワクチン接種後に生じる種々の症状を主訴に受診した患者数を確認する。

(倫理面への配慮)

本研究については、愛知医科大学倫理委員会および研究班所属施設の倫理委員会を通して行っている。

C. 研究結果

初診18名、再診27名であり、詳細な内訳は表1、2に示す。

接種後から症状が出現するまでの期間が1週間以内が10名、1週間から1ヶ月以内が3名、1ヶ月移行が5名であった。

D. 考察

当院では接種1ヶ月以内を総合診療科で、1ヶ月以降を当科で、疼痛の有無にかかわらず、区分して受け入れている。その結果、受診者をより該当性が高い科へ促すことができています。

他府県の他施設との連携で、症状寛解した受診者は1名であり、適切な医療連携の有用性が示唆された。

E. 結論

今後はさらなる詳細な問診や様々なデータの取得を施行し、長期経過に関する結果をまとめ、考察する必要がある。

F. 健康危険情報

特になし。

G. 研究発表

1. 論文発表
2. 学会発表

接種後経過日数	列1
1週間以内	10
1週間～1か月	3

1か月以降	6
不明	0

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし

初診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
麻酔科・ペ インクリ ニック	1	1	3	1	1	3	1	1	1	1	0	1	15
その他	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	4
合計	1	1	3	1	1	4	2	2	2	1	0	1	19

再診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
麻酔科・ペ インクリ ニック	3	1	2	5	1	2	2	2	3	4	1	7	33
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
合計	3	1	2	5	1	2	2	2	4	4	1	8	35